

センターだより

臨床検査室特集 (No.2025-43)

2026年1月14日
岡崎市医師会公衆衛生センター

小児科の会員のご協力により『岡崎市感染症サーベイランス』を実施しております。
日頃の診療にお役立ていただければ幸いに存じます。



岡崎市感染症サーベイランス

2026年1月5日～2026年1月11日 （2026年2週）

報告数913→322でした。
RSウイルス26→5、咽頭結膜熱1→4、A群溶連菌咽頭炎25→12、
感染性胃腸炎114→90、水痘2→5、手足口病0→0、伝染性紅斑16→16、
突発性発疹5→5、ヘルパンギーナ0→0、
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）0→1、インフルエンザ711→177、
COVID-19 13→7でした。
今週のランキングは、1. インフルエンザ、2. 感染性胃腸炎、
3. 伝染性紅斑でした。



中部: インフルエンザA8件、インフルエンザB4件、マイコプラズマ3件(12歳男、9歳男、4歳男)
東部: インフルエンザA10件、インフルエンザB4件
南部: ヒトメタニューモウイルス1件(3歳女)、インフルエンザA5件、インフルエンザB7件、
マイコプラズマ1件(12歳男)、百日咳1件(9歳男)
西部: インフルエンザA4件、インフルエンザB9件
北部: インフルエンザA21件、インフルエンザB4件、マイコプラズマ1件(11歳女)

	～6m	～12m	1	2	3	4	5	6	7	8	9	～14	～19	20～	合計
RSウイルス感染症	1	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5
咽頭結膜熱	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
A群溶連菌咽頭炎	0	0	0	0	1	2	0	2	2	0	1	2	1	1	12
感染性胃腸炎	1	3	15	10	4	19	11	3	7	5	5	6	0	1	90
水痘	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	5
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	1	2	7	0	1	1	2	1	1	0	0	16
突発性発疹	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
インフルエンザ	3	4	13	10	6	10	4	7	11	10	16	29	12	42	177
COVID-19	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	7
急性呼吸器感染症		57	348				211					96	32	110	854
合 計	8	67	383	22	13	38	226	13	23	17	25	138	45	158	1176

地域別定点あたりの件数							
	中部	東部	南部	幸田	西部	北部	全市平均
RSウイルス感染症	0.5	0	0.5	0.3	0.3	0.5	0.4
咽頭結膜熱	0.5	0	0	0	0.3	1	0.3
A群溶連菌咽頭炎	1	1	0.5	0.3	1.3	1	0.9
感染性胃腸炎	16	3.5	4.5	3.3	6.7	6	6.4
水痘	1.5	0	0	0.3	0	0.5	0.4
手足口病	0	0	0	0	0	0	0.0
伝染性紅斑	2	0.5	1.5	1.3	0.7	1	1.1
突発性発疹	0	1	1.5	0	0	0	0.4
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0.0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0.3	0	0	0.1
インフルエンザ	6	11.5	3	13.3	23.7	12.5	12.6
COVID-19	0	0	1	0	1.3	0.5	0.5
急性呼吸器感染症	29.5	15	26.5	59	84	141.5	61.0

【資料提供：岡崎小児科医会】

